読者の広場

Design Wave誌にひと言

2月号（特集1「ソフトウェア無線をFPGAで実現する」/特集2「チーム設計のトラブルを防止する構成管理」の号）について

●テキストとしても使える特集

（特集1「ソフトウェア無線をFPGAで実現する」は）ソフトウェア無線について非常にわかりやすく解説されています．テキストとしても使えそうなしあがりの記事で，筆者の力量がわかります．非常に良い特集でした．（村民）

●付属FPGA基板を使うことで内容が実践的に

しごとに直結するので非常にタイムリであった．前号（本誌2005年1月号)のFPGA基板を使用してみるという記事により，内容に立体感があった．2月号はわざわざ日本から来る人に買ってきてもらった．（匿名）

編集部注：Air Mailで届きました．

●CVSの特集を組んでほしい

（特集2の内容に対して）はい，バージョン管理ができていなくて何度痛い目に会ったことか…．CVS（Concurrent Versions System）の使いかたもよくわからなくて…．ぜひ，特集でCVSなどの紹介をお願いします．ソフトウェアの本になってしまう？（つるかめ）

ひと口（くち）コメント・コーナー

今日のお題「人事異動の成功談，失敗談，体験談」

- 前にいた会社のキャリア・アップに関するアンケートで「新しいしごとにチャレンジするため，転勤を命じられたら？」という問いに対して，「退職を検討する」という選択肢に丸を付けたら，それ以来，ボーナスの査定が並み以下になった．
- 上司が替わるということがわかったので，転職しました．
- 「1週間前に通知→長期出張→出向」がいつものパターン
- 入社以来12年，一度も異動したことがありません．

Term is Funny

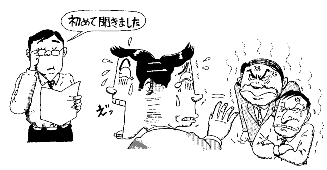
『エンジニアの法則裏バージョン』

GEH

法則48：ASICベンダのプレゼンテーションの法則

新規プロジェクトに向けてキックオフ・ミーティングを行い，顧客の側に事業部長以上が参加している場合，ASICベンダが顧客の意向とは“まったく逆”のプレゼンテーション内容を披露する確率は，半導体製品に使われるシリコンの純度と同じである．

- **追補1**
  顧客が要望したスペシャル・リクエストはなかったことにされている．
- **追補2**
  顧客が要望したスケジュールは5割増しにされている．
- **追補3**
  重要ポイントはASICベンダに「初めて聞きました」と言われ，あなたが伝えていなかったことにされる．



法則49：投資の法則

あなたが欲しいツールやハードウェアは導入まで3年を要する．

法則50：検証の法則

すべての検証を終え，まったく問題がなかったとき，「検証もれ」が発生している．

- **追補**
  「100%問題ありません」と言い切れるとき，それは100%やりかたがまちがっている．

<筆者プロフィール>
回路設計に追われながらもインターネットの魔力に取りつかれ，HP『電影雑記（http://www1.odn.ne.jp/~cbi12830/index.htm）』を営む．現在，技術者として忙しい日々を過ごしている．

Design Wave Magazine 記事ベスト3

2005年2月号の記事でおもしろかったもの，役に立つ/立ちそうなもののアンケートを実施しました．ここでは，その結果発表を行います．

♪おもしろベスト3♪

第1位　特集1 第1章 ソフトウェア無線とは何か
第2位　特集1 第3章 QPSK変調を利用した送信機の設計
第3位　特集1 第5章 送信機をFPGAボードに実装して動かす

♪お役立ちベスト3♪

第1位　特集1 Appendix ディジタル信号処理とFPGAの橋渡しをするツールを利用
第2位　特集2 第1章 コストとメリットを考えて構成管理を実践する
第3位　特集2 第2章 失敗しない構成管理ツールの導入法